

耳から全身へ広がった症状と一時的悪化を経て発汗時のみとなった成人アトピーの経過 (25 歳)

症例 ID：001-20-KW | 記録日：不明

1. 診断・治療前経過

約3年前、耳から首にかけてかゆみが出て、皮を剥くと浸出液や出血がみられました。皮膚科でアトピー性皮膚炎とされ、強い時用と軽い時用の外用薬を処方されました。

強い時用のステロイドを約1年間使用しましたが、首、腋窩、膝裏などへ症状が広がりました。

2. ステロイド使用歴

項目	内容
使用内容	強い時用のステロイド外用薬を使用しました。
製品名	不明です。
強度	不明です。
使用期間	約1年間です。
中止時期	松本医院受診時に中止しました。
来院前／後	来院前に使用歴があります。来院後の使用は不明です。

3. 治療開始後の経過（リバウンドを含む）

時期	治療開始から	経過
約3年前	発症	耳から首にかゆみが出て、浸出液と出血がみられました。
その後約1年	ステロイド使用	外用を続けましたが、首、腋窩、膝裏などへ症状が広がりました。
その後	治療開始	松本医院を受診し、煎じ薬、漢方入浴、外用処置を開始しました。
治療初期	一時的悪化	症状が強くなり、皮膚が剥がれる変化を経験しました。
治療継続中	回復傾向	掻いても傷ができにくくなり、症状の範囲が減りました。
通院3年目	経過後	汗をかいた時に少しかゆくなる程度で、普段は症状がほとんど出ない状態となりました。

4. ピーク時期

ピークは、来院前に症状が首から腋窩、膝裏など全身へ広がった時期と、治療初期に皮膚症状が一時的に強くなった時期です。

5. 困りごと

- 耳から首の皮膚を掻くと浸出液や出血がみられました。
- 外用薬を弱いものへ変えると症状が戻り、強い外用を続ける必要がありました。
- 治療のため煎じ薬、入浴、外用処置を毎日続ける手間がありました。

6. 経過のまとめ

約1年間のステロイド使用中に症状は全身へ広がりましたが、治療開始後は一時的な悪化と落屑を経ながら、掻いても傷ができにくい皮膚へ変化しました。

通院3年目には、汗をかいた時に少しかゆくなる程度で、普段は症状がほとんど出ない生活となりました。

本ページは、患者さんの経過を時系列で整理したものです。
症状や経過には個人差があり、同様の経過や結果を保証するものではありません。